

科目名	財務会計				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2023 年度 後期	単位数	2		
担当教員	内藤 周子				
内容および計画	授業では、財務会計の基礎概念及び会計情報とその活用法について扱う。まず、企業による経済活動を支える資金の管理と運用や、企業活動の国際の進展を背景とした諸課題について取り上げる。また、企業が獲得した利益に関わる問題として、税金と配当について説明する。そして、ディスクロージャー制度における財務諸表及び財務諸表による経営分析について概説する。				
1	イントロダクション 資金の管理と運用(1)：余剰資金の運用、現金及び預金、有価証券				
2	資金の管理と運用(2)：キャッシュ・フロー計算書、デリバティブ				
3	国際活動(1)：企業活動の国際化に伴う会計の問題、輸出入取引の換算、資金の調達と運用取引の換算（オンライン）				
4	国際活動(2)：為替リスクの管理、在外支店と在外子会社（オンライン）				
5	国際活動(3)：会計基準の国際統合				
6	税金と配当(1)：企業活動と税金、株主総会の開催と会計報告、剰余金の配当、配当制限と債権者保護、剰余金の処分				
7	財務諸表の作成と公開(1)：財務諸表の体系、財務諸表の公開（オンライン）				
8	財務諸表の作成と公開(2)：損益計算書の内容、貸借対照表の内容（オンライン）				
9	財務諸表の作成と公開(3)：株主資本等変動計算書の内容、附属明細表と個別注記表、四半期財務諸表				
10	企業集団の財務報告(1)：連結財務諸表の重要性、企業集団を構成する会社、連結貸借対照表				
11	企業集団の財務報告(2)：連結損益計算書、持分法による投資利益（オンライン）				
12	企業集団の財務報告(3)：連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、セグメント情報、会社の合併（オンライン）				
13	財務諸表による経営分析(1)：分析の視点、分析の方法と注意事項（オンライン）				
14	財務諸表による経営分析(2)：収益性の分析、安全性の分析（オンライン）				
15	会計制度に関する近年の動向				
教科書					
タイトル		著者名	出版社	ISBN	発行年
財務会計・入門 第 16 版		桜井 久勝、須田 一幸	有斐閣	9784641222144	2023
教科書に沿って授業を行う。					
参考書	桜井久勝『財務会計講義（第 24 版）』中央経済社，2023 年（ISBN：9784502460616）WEB（企業会計基準委員会）、『会計法規集』（中央経済社）などの最新版。 適宜、授業内容に応じて案内する。				
成績評価					
評価方法					割合(%)
小テスト					40
期末テスト					60

学習到達目標	(1)財務会計に関する基礎的な理論を理解すること。 (2)財務諸表の数値を用いて、経営分析を行えること。
先修条件	財務会計基礎を履修済みであることが望ましい。
実務経験	なし。
その他	適宜、演習問題を解くので電卓を用意すること。対面とオンラインで講義を行います。